

みなみ ぼう そう

南房総


第42号
平成28年11月10日
議会だより
発行 千葉県南房総市議会



9 月定例会レポート

決算審査	4p
補正予算審査	8p
委員会報告	10p
5 議員が市政を質す ～一般質問～	12p
こんなまちづくりに期待します	17p



千倉町ミニバスケットボールクラブ

9 月定例会

平成28年9月（第3回）定例会が、9月1日から29日までの29日間開催され、報告案件1件、承認案件3件、条例議案3件、一般議案1件、予算議案4件、決算認定9件を審査した。採決の結果、すべて原案どおり可決した。

今回の議会で決まった主なこと、議決結果は次のとおり。

9 月定例会で決まった主なこと

○専決処分の承認（平成28年度一般会計補正予算（第3号・第5号））

6月の豪雨や台風9号で被災した、市道・河川・公共施設等の災害復旧費を追加。

○専決処分の承認（平成28年度一般会計補正予算（第4号））

県消防操法大会ポンプ車操法の部で県代表として全国消防操法大会に出場するための費用を追加。

○普通財産管理基金条例の廃止

社会福祉法人善隣会から普通財産の使用貸借に係る預託金を取り崩し、施設改修にあてるため、普通財産管理基金を廃止、預託金を返還する。

○財産の無償貸付

サッカースクールと英会話スクールを主とした事業展開にあたり、丸山運動広場敷地内の管理棟を（株）スポーツパートナーズに無償で貸付け、丸山運動広場の利活用、スポーツ交流による地域の活性化を図る。

○平成28年度一般会計補正予算（第6号）

道の駅「富楽里とみやま」の浄化槽で電気系統の故障による修繕費を追加。

○平成28年度一般会計補正予算（第7号）

災害対策本部設置施設（本庁舎、別館1及び三芳保健福祉センター）の耐震診断のための調査業務委託料。高齢者に対する外出支援サービス事業等を継続する必要経費の追加。

○平成27年度決算の認定

一般会計、特別会計、公営企業会計。

平成27年度の主な会計別決算

会 計 名	歳 入	歳 出
一 般 会 計	251 億 9,628 万円	240 億 3,154 万円
国民健康保険特別会計	79 億 3,899 万円	75 億 2,378 万円
後期高齢者医療特別会計	5 億 1,111 万円	5 億 849 万円
介護保険特別会計	50 億 4,428 万円	48 億 3,057 万円

平成 28 年南房総市議会 9 月定例会提出議案等議決結果

議 案	件 名	議決結果	付託委員会
承認第 4 号	専決処分の承認 (平成 28 年度一般会計補正予算 (第 3 号))	原案承認 全会一致	予算審査特別
承認第 5 号	専決処分の承認 (平成 28 年度一般会計補正予算 (第 4 号))	原案承認 全会一致	予算審査特別
承認第 6 号	専決処分の承認 (平成 28 年度一般会計補正予算 (第 5 号))	原案承認 全会一致	予算審査特別
議案第 63 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	原案可決 全会一致	総 務
議案第 64 号	ゲートボール場の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決 全会一致	福 祉
議案第 65 号	普通財産管理基金条例の廃止	原案可決 全会一致	福 祉
議案第 66 号	財産の無償貸付	原案可決 全会一致	総 務
議案第 67 号	平成 28 年度一般会計補正予算 (第 7 号)	原案可決 賛成多数	予算審査特別
議案第 68 号	平成 28 年度介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第 69 号	平成 28 年度水道事業会計補正予算 (第 2 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第 70 号	平成 28 年度一般会計補正予算 (第 6 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
認定第 1 号	平成 27 年度一般会計歳入歳出決算	原案可決 賛成多数	決算審査特別
認定第 2 号	平成 27 年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算	原案認定 全会一致	決算審査特別
認定第 3 号	平成 27 年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	原案認定 全会一致	決算審査特別
認定第 4 号	平成 27 年度介護保険特別会計歳入歳出決算	原案可決 賛成多数	決算審査特別
認定第 5 号	平成 27 年度滝田財産区特別会計歳入歳出決算	原案認定 全会一致	決算審査特別
認定第 6 号	平成 27 年度北三原財産区特別会計歳入歳出決算	原案認定 全会一致	決算審査特別
認定第 7 号	平成 27 年度南三原財産区特別会計歳入歳出決算	原案認定 全会一致	決算審査特別
認定第 8 号	平成 27 年度国保病院事業会計決算	原案認定 全会一致	決算審査特別
認定第 9 号	平成 27 年度水道事業会計決算	原案認定 全会一致	決算審査特別

議案ごとの賛否 (賛否が分かれた議案のみ掲載)

議案名	議員名	阿部美津江	平川幸男	安田美由貴	峯隆司	川崎慎一	関壽夫	高木幹男	長谷川博	青木建二	寺澤利郎	川上清	飯田彰一	辻貞夫	栗原保博	川名晴作	青木正孝	羽山和夫	木曾貴夫	真木利幸	鈴木直一
議案第 67 号	平成 28 年度一般会計補正予算 (第 7 号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 1 号	平成 27 年度一般会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 4 号	平成 27 年度介護保険特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議員定数特別委員会

平成 28 年 9 月 14 日に第 1 回の委員会を開催した。
今後、3 力月に 1 回程度の委員会を招集し、次回は 12 月議会中を予定している。

平成27年度決算を認定

9会計総額 395億609万円を支出



決算審査

9月16日・20日、決算審査特別委員会を招集し、議長及び議会選出監査委員を除く全議員で審査を行った。

付託された議案は、原案のとおり認定すべきものと決定した。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎一般会計

○地方債現在高

282億円

問 地方債のうち8割が交付税措置されるのか。

企画財政課長 借金を返し終わるまでの期間、10～20年間かけて返ってくる。

○入札状況

問 落札率99%以上5件・95%以上94件だが、少しでも落札率を落とせないのか。

総務部長 適正な設計金額に基づき、参加業者が設計金額にほぼ近い形で応札されるというのは、設計に対して、業者も適

正に見積もっていると考えている。

○土地賃貸料

671万円

問 千倉郵便局前駐車場の利用状況と土地賃貸料は。

管財契約課長 6台の契約があり、13万2千円の収入がある。

ほか25台分は、第5支団第3分団の使用スペースとしている。

問 駐車場として整備したが利用状況が少なかったということは、事前の調査不足ではないか。

総務課長 駐車場の一部売却や、普通財産として全体を売却することは考えていない。駐車区画の整備前に郵便局にも使用するかどうか打診した。整備したことで多少なりとも収益が上がったと認識している。

○朝夷行政センター管理費・土地借上料

270万円

問 行政センターになる時、見直し契約は250万円と聞いているが土地借上料の内訳は。

管財契約課長 平成23年までは、326万7千円で、24年に見直し、寺が持っている土地が250万円で個人の土地を合わせた金額が、270万円となる。

○移住定住促進事業

500万円

問 それぞれの実績は。

企画財政課長 ・二地域居住推進事業は、移住定住を目的として進めている事業で都内から延べ60人が参加し古民家などの改修の体験や交流をした。

・お試し田舎暮らし事業は、和田地区くすの木を利用し農業体験や市内観光で2泊3日のツアーに26人が参加した。

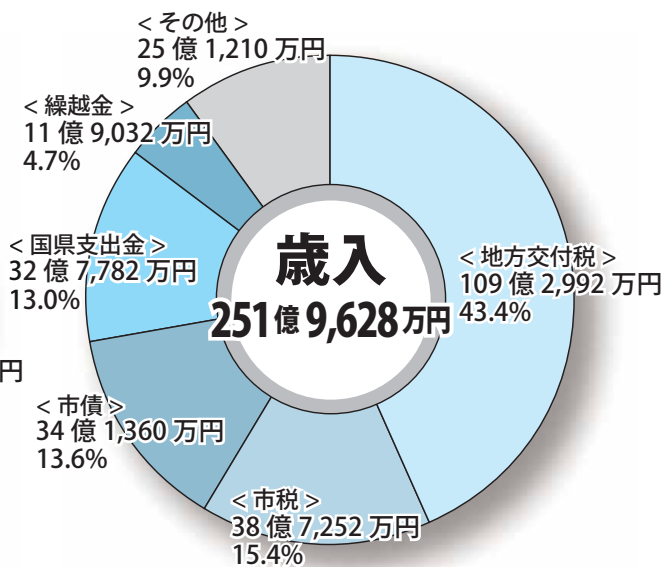
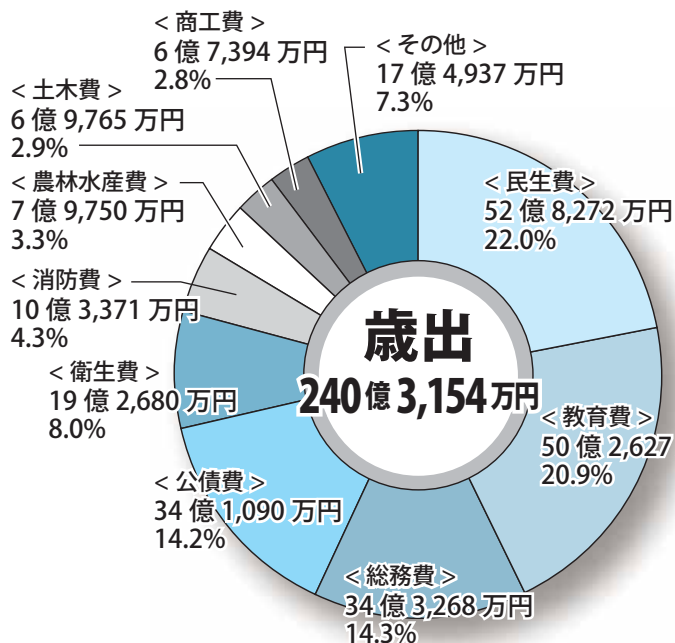
・南房総の婚活プロジェクトでは、2回の開催で4組のカップルが誕生した。

○認定子ども園施設型給付費負担金

283万円

問 富津市へ2人、大阪府へ1人とあるが、大阪へは、どのような事情で支出する事になったのか。

子ども教育課長 市内に住所がある人が、里帰り出産で上の子を保育所に預けたことによる支出。



平成 27 年度一般会計決算内訳

民 生 費 : 市民全般の福祉の充実のために
公 債 費 : 市が借りているお金の返済
衛 生 費 : 市民の健康維持や生活環境整備のために

問 道の駅の指定管理料にばらつきがあるが、観プロ課長 光熱水費や施設警備等の経費の過去3年平均を基準額にし、そこからテナント料を引いた額を指定管理料として

○道の駅管理運営事業委託料

問 業者を選ぶ時は、複数会社から見積もりを取るべきではないか。
市民生活部長 参考見積もりを1社から取ったが、大きな事業は複数業者から見積もりを取るよう努める。

○災害対策費 広域避難所ガス発電機設置工事
1112万円

問 公用車の購入台数と金額は。
管財契約課長 市長車626万円、軽バン4台と軽トラ1台で544万円、8534円。

○車両管理費
3048万円

問 和と浦WA・O!は、テナントが1社だけではないのか。

商工観光部長 NPO法人地域づくり協議会『WAO!』が、このテナントと一緒に経営したいということ指定管理を受け営業している。

○和と浦WA・O!管理運営事業
347万円

問 ごみ袋の価格を下げる考えはないか。

千倉清掃センター所長 考える余地はあるが、現在価格は下げる予定はない。



広域避難所のガス発電機。災害時には、土台にガスボンベを設置して使用

問 新規就農者数は、継続就農者数は、農業支援室長 毎年15人ほどの新規就農者がいる。研修で3人、経営安定事業で4人が補助を受け、27年度は4人が就農した。

○新規就農者支援事業
317万円

○ごみ収集事業
1億2451万円

財政指標

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
財 政 力 指 数	0.35	0.36	0.36
実 質 収 支 比 率	6.5%	6.5%	8.2%
経 常 収 支 比 率	86.8%	87.4%	80.8%
実質公債費比率	6.5%	6.3%	6.8%

■財政力指数

3 年度間の平均値で表す。1 に近いほど財政力が強い。1 を超えると余裕財源を持っていることになる。平成 27 年度は 0.01 ポイント下回った。

■実質収支比率

実質収支額の水準を判断するもの。3～5% が望ましいとされる。平成 27 年度は前年度と同じ 6.5% だった。

■経常収支比率

低いほど弾力性がある。税金などの一般財源が扶助費や人件費などの経費にどれだけ使われたかを表すもの。平成 27 年度は 86.8% で前年度を 0.6 ポイント下回った。

■実質公債費比率

18% から地方債の発行に許可が必要になる。25% 以上で地方債の発行が制限される。平成 27 年度は 6.5% で前年度を 0.2 ポイント上回った。

○有害鳥獣被害対策事業

8049 万円

問 箱わなの 1 基当たりの金額は。

農林水産課長 国庫補助

で作った 74 基は、4 万円。

市単独の 31 基は、4 万 8 千円。

反対討論

普通建設事業費約 43 億円のうち、幼保一体施設等の建設が 6 割を占める。今ある建物の活用を求める。千倉郵便局前駐車場は無料で開放すべき。

市長車購入や、議員・市長・副市長・教育長の期末手当増額は、市民感覚に沿わない。

白浜フローラルホールはまゆうは、公共施設としての機能を残し、社協のイベントでも使用料減免を求める。

重度心身障害者への医療費助成は、1 回 300 円の自己負担がかかるようになり、65 歳以上の人が制度から外された。



有害鳥獣駆除のため箱わなを設置

賛成討論

予算執行も適切に行わ

マイナンバー制度は、カードの管理や情報漏えいの懸念から利点か考えにくい。

和田浦 WA・O! は多くのテナントや農家の参加ができるように体制の改善を求め、反対する。

れ、市民の理解が得られと思うが、決算審査で指摘された内容や意見を重く受け止め、更なる行革推進に取り組むべきとし、賛成する。

採決の結果、賛成多数で認定。

◎国民健康保険特別会計

クなどを推進している。

原案どおり認定。

問 高額療養費は5億5799万円だが、件数と1件当たりの費用は。

保険年金課長 一般被保険者は、8881件で、1件当たり5万8324円。

問 医療費の抑制策はないか。

保険年金課長 広報誌での啓発や、健診・人間ドック

◎介護保険特別会計

問 諸収入が、前年度と比べて3.4倍になっている。過誤請求の金額と件数、理由は何か。

健康支援課長 諸収入は、翌年度以降に過誤請求の精算が行われた場合に加

わる収入である。

件数は355件、金額は122万円だった。

介護度の誤りや、サービスコードの誤り、請求日数や件数の誤りで、介護報酬の過誤請求が発生した。

問 要介護1・2で特養ホームの入所対象から外れた人、食費・居住費の補助がなくなった人、利用料が2割負担となった人は、それぞれ何人か。

健康支援課長 要介護1・2合わせて96人。食費・居住費を新たに負担する人は13人。利用料2割負担は148人。

反対討論

65歳以上の8割が介護保険料を値上げされた。利用料が2倍になった人もいる。特養ホームの食費・居住費の補助は続けるよう求める。要介護1・2の特養ホームの入所制限は特例の活用を求め反

対する。

賛成討論

介護保険制度は、平成37年をめどに、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいる。市の事業についても、国が示す基本方針を踏まえながら、介護保険事業計画に基づき、事業執行がされていると思われることから賛成する。

採決の結果、賛成多数で認定。

◎国保病院事業会計

問 赤字だが、どう改善するのか。

国保病院事務長 現在、医師3人で診療しているが、現状では大変難しい。医師が増えることで、改善が図られるものと思う。

原案どおり認定。

◎水道事業会計

問 給水原価が落ちているが、改善しないのか。

水道局長 人口が減り、給水量と収益が減っているため改善は難しい。

原案どおり認定。

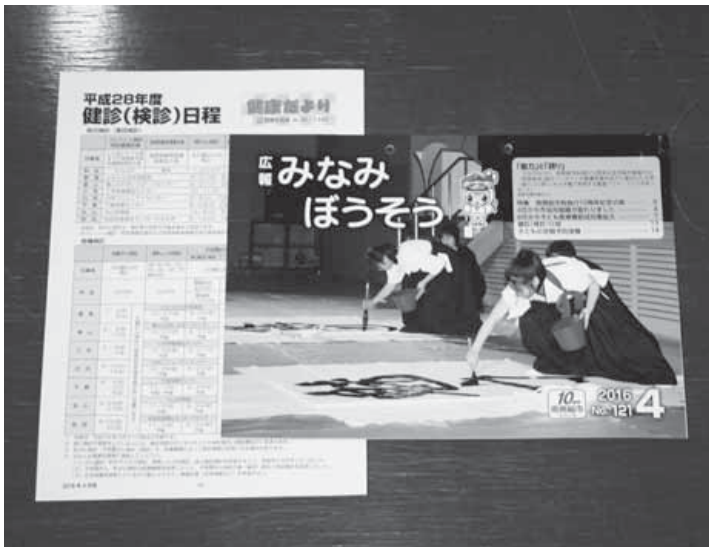
◎後期高齢者医療特別会計

◎滝田・北三原・南三原財産区特別会計は、

原案どおり認定。

平成27年度公営企業会計決算

項 目		国保病院事業会計	水道事業会計
収益的収入及び支出	収入	5億3,056万円	16億5,258万円
	支出	5億5,918万円	14億1,999万円
資本的収入及び支出	収入	2,077万円	1億5,333万円
	支出	3,104万円	6億133万円



「広報みなみぼうそう」で健康診断の受診を呼びかけ

平成28年度 一般会計補正（第3号～第7号）8,689万円追加

総額 218億9,684万円



補正予算

9月14日、予算審査特別委員会を招集し、議長を除く全議員で審査を行った。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎一般会計補正予算（第7号）

○千倉総合運動公園管理運営費

297万円

問 野球場ブルペン新設工事は、どこにどういう形で考えているのか。

生涯学習課長 野球場のライト側の外に、3人の投球練習が可能な屋外ブルペンを考えている。

問 スポーツによるまちづくりを市として推進しているが、今後の整備計画は。

市長 平成32年度までに、有利な財源を活用できるうちに屋外・屋内とも必要性があれば諸施設の改修整備を考

えていきたい。

○本庁管理費

1838万円

問 以前に耐震診断をしたのではないか。

管財契約課長 平成17年に、1次診断を行ったが、災害対策本部を設置する施設であるため、より詳細な2次診断が必要であると考え

問 今回再調査をして大丈夫だったらそのままか。

管財契約課長 診断・調査結果を確認した上で、補強すべき部分や傷んでいる部分があれば改修する。

○外出支援サービス事業

148万円

問 外出支援サービスは9月で廃止される予定だったが、今回の補正で半年継続される。

次年度はどう考えているか。利用者は、何人か。

健康支援課長 来年度

も予算が許せば継続したいと考える。年間利用者は667人。（バス487人、タクシー180人）

○母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業

6万円

問 利用者が3人いるが、どのような教育訓練を受けるのか。

社会福祉課長 介護福祉士や看護師等の資格を取得するための教育訓練が対象となる。



災害対策本部が設置される本庁舎を耐震診断（2次診断）

○農地・農業施設維持
管理事業

3240万円

問 白浜地区の信号機

設置は、事故が多いこ
とから何年も前から要
望があったのに、なぜ
遅れたのか。

農林水産課長

要望など
が多く交通事故の頻度
の高い場所から設置を
しており、順位的に下
位だったためと考える。

○放課後児童健全育成
事業業務委託費

3年間で

6791万円

問 富浦・富山・丸山

の市営学童保育所を民
間委託する理由は、

子ども教育課長

市の指
導員不足。平成32年3
月までに指導員は県の
研修を修了する必要が
あるが、研修を受けさ
せる余裕がない。



事故多発の交差点にやっと信号機が設置されることになった（白浜地区）

近隣市でも専門業者が
安定的に運営してい
る。他地区も民間委託
を進めたい。

教育次長

いわゆる丸
投げではなく、運営方
針は校長が決める。

○交通結節点整備事業
財源補正

問 過疎債から合併特
例債にかわった理由は、

企画財政課長

県内で
過疎債の要望が多く、
県から調整依頼があ
り、過疎債の次に有利
な財源である合併特例
債で対応する。

○防犯対策事業

24万円

問 パソコンを買った
理由は、

消防防災課長

パソコン
もシステム化の一環と
して考えていた。

既存の地理情報シス
テムでデータ検索する
「台帳管理システム」を
導入する予定だった
が、契約時に地理情報

システムが使えないこ
とがわかった。

問 なぜパソコンが補
助金対象外だったのか。

消防防災課長

事業が
委託料だった。

会計検査で「パソコ
ンは、ほかに使えるた
め委託料ではない」と
され対象外となった。

○市営住宅管理事業
自主退去者移転補償費

10件 95万円

問 財源の半分が国か
らの交付金だが、自主
退去は市営住宅を建て
ることが前提か。

建設環境部長

前提で
ある。

問 6月議会で「改め
て市営住宅のあり方を検

討中」としていたが、検
討結果はどうなったか。

管理課長 継続して検
討中。

問 富浦市営住宅入居
者には市営住宅を建て
ないと説明しているの
か。

建設環境部長

3月議
会後、再検討している
が、坪単価を示せず調
整中。建設しない場合
は、支援策として、自
主退去か譲渡の説明を
している。

反対討論

外出支援バス・タク
シー券の継続は賛成だ
が、市営住宅自主退去
者の移転補償費95万円
は、今年度中に用意す
る緊急性はない。

立ち退きを希望しな
い人まで退去させない
よう求め、反対する。

採決の結果、原案ど
おり可決。

補正予算



学童保育所で夏休みに中学・高校生の古典芸能部の生徒たちと交流

◎一般会計補正予算(第4号)

○非常備消防費

1076万円

問 全国大会に出る他自治体でも1千万円を超える予算か。

消防団交付金240万円は、どう使われるのか。

消防防災課長 君津市も

同程度の予算。交付金は、長野での宿泊費や事後報告会の費用。

◎一般会計補正予算(第5号)

○ごみ処理事業 災害廃棄物(がれき)処理委託料

100万円

建設環境部長

問 瓦などは、どう処理するのか。

千倉清掃センター所長

台風被害のため緊急で受け入れる。産業廃棄物なので、事業者に処分を頼む。

問 千田黒潮団地裏の水溜りに誰が瓦を埋めたのか。

建設環境部長 建設環境部が指示した。

台風被害で瓦を水溜

りに埋めると決めたが、丸山と千倉が突風と竜巻の被害認定を受けたので、特例として処理委託料を計上した。

◎一般会計補正予算(第3号)

◎介護保険特別会計補正予算(第2号)

◎水道事業会計補正予算(第2号)は、

原案どおり可決。

原案どおり可決。



全国大会でも大活躍した第5支団第3分団



台風で被害にあった民家の屋根

富浦ゲートボール場を廃止

福祉

9月12日、福祉委員会を招集し、審査を行った。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎ゲートボール場設置管理条例の一部改正

問 富浦ゲートボール場の廃止理由は。

健康支援課長 代表者から「ゲートボール場を管理できず市へ返したい」との話があった。

問 会員数と今後の活動場所は。

健康支援課長 実態として4人で活動。現在、三芳ゲートボール場で活動している。

◎普通財産管理基金条例の廃止

問 特別養護老人ホーム「伏姫の郷」が積み立てた基金の年額と総額は。

健康支援課長 年40万円

円で総額約620万円。

原案どおり可決。

丸山運動広場管理棟を 無償貸付

総務



丸山運動広場管理棟

9月9日、総務委員会を招集し、審査を行った。
主な質疑・答弁は次のとおり。

◎財産の無償貸付

問 契約するにあたり、会社のどのような点を

問 スポーツ交流による地域の活性化を図る

判断した。

信用したのか。
教育次長 リバプールFC サッカースクールとライセンス契約が結ばれており、英会話スクールの準備も進めているので今まで同様に運営できると判断した。

目的だが、具体的にはどのようなことが。

生涯学習課長 スポーツ合宿などで、スポーツ交流を推進し、その波及効果で、地域の活性化につなげたい。

問 週に何回か練習は行っていると思うが、対外試合や練習試合は行っているのか。

生涯学習課長 公式試合には参加していない。地元のサッカーチームに所属する子どもたちが自らのスキルアップを目指し、スクールに入っている。今後は、キャンプなどを開催し練習試合形式の練習を考えている。

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正は、

原案とおり可決。



サッカースクールで自らのスキルアップを目指して



青木 建二議員

防災・減災対策の進捗に留意することが大切では

防災意識向上のための取り組みは非常に重要

問

嶺南中学校、千倉小学校で実施した起震車体験搭乗の成果は。

市長

嶺南中学校3年生57人、千倉小学校6年生60人が体験搭乗し、

問

毎年、各学校を起震車が巡回すること
で将来、避難所等のサポートになり得るが。

教育次長

子供たちが「自ら何をすべきか、行動できるか」を考えられるようになれば良い。

問

熊本地震の避難所運営では車中泊が多く、エコノミー症候群や感染症が警戒され、避難状況の把握や被災者への情報提供が遅れたが、避難所運営のガイドラインを見直す考えはあるか。

市長

今後想定される災害でも、車中泊避難が多発する可能性があるため、国の動向を見ながら車中泊の支援策

を検討する。

問

地域の初期消火、避難誘導や被災者の救出・救護などの役割を担う自主防災組織への啓発はどうか。

市民生活部長

各地区で防災訓練の実施、防災マップの全戸配布、防災士資格取得支援事業、自主防災組織補助金の創設等で啓発に努める。今後は、行政連絡協議会等を活用し、区長への防災意識の高揚を図る。

問

担当課が行政連絡協議会で指導し、地区ごとの区長会には防災士、地域づくり協議会等の協力を得て、「避難勧告と避難指示の違い、台風における広域避難所の開設

大規模災害等における一次避難所の開設」など、事例にもとづく指導により士気が高まると思うが。

市民生活部長

市民協働の観点から関係機関と連携し、事例



起震車体験搭乗は、小中学校に希望を募る



防災意識の向上に向けた周知啓発



空き家イメージ



寺澤 利郎議員

空き家対策の進捗状況は

改善措置についての助言・指導通知を 9月中に発送する

問

行政区調査で、空き家は460軒だが、どの地区が多いか。

市長

各地区とも世帯数に対して一定の割合だが、千倉は人口・世

問

帯数も多いので、空き家数も2倍〜3倍多い。
固定資産税が確定する12月末までに、解消が可能な空き家はあるか。

市長

富浦・千倉・和田で複数軒の自主的撤去を確認している。

問

平成21年施行「空きの雑草等除去に関する条例」の適用件数と概要及び「空き家対策」は。

市長

毎年10件〜15件あり、条例施行後累計88件、解決済み63件、未解決25件のほとんどが連絡無し、他に相続放棄、管財人未選任。

建設環境部長

空き家対策では、最後に相続放棄した人が民法第940条第1項により相続財産管理人が選任されるまで、財産管理義務を負う。解決に至らない場合「空き家対策特措法」第14条第10項による行政代執行法、

略式代執行ができる。

問

この条例は、今年5月に国が施行した特措法に統一されるのか。

市長

国の法律は、管理不全が原因で周囲に著しい影響を及ぼしている空き家等に、行政が助言・指導ができると規定。措置の対象や内容が異なるので、別々の適用。

問

畑地の樹木が県道にはみ出て通学・通勤時危険だが、解決できない。条例と国の特措法を併せて条文を追加し解決できないか。

建設環境部長

解釈や条文の追加での解決はできない。道路法第43条では、道路に関する

る禁止行為や通行の安全確保による建築限界の規定、民法233条では「境界線を越える時は、竹木の枝の切除をさせることができる」とあるので、事故防止の観点から土地所有者に対し、県安房土木事務所と協力し、継続的に根気よく働きかける。



樹木が道路にはみ出し、交通の妨げに



阿部美津江議員

産業まつりを市の一体感が図れる場に

引き続き内房地区からの出店を促す

問 市内及び友好都市からの出店数の推移状況は。

市長 友好都市等から7団体・市内出店数は

平均26店舗で内房地域からは毎年2店舗程度にとどまっている。

問 現在の開催場所以外にも視野に入れる考え

はないか。

市長 過去にも候補会場を比較検討しているが、新たな発想や新しいコンセプトで考えていくことも大事のため、必要に応じて検討する。

問 経費が年々高騰する中、運営費は厳しい現状にある。祝餅投げのイベントの餅は朝夷商工会の工業部会等からの心遣いがあることにより行われていると聞いているが実態は。

商工観光部長 限られた収入の運営で各種団体等にも負担が生じてきていることを認識している。祝餅投げは、朝夷商工会工業部会等からの寄附や協力を得て行い大きな効果があると考えている。

災害に備える環境整備について

問 広域避難所の非構造部材の耐震化の現状と今後の計画は。

市長 すべての小中学校、幼稚園で、窓ガラスの飛散防止フィルムによる対策は完了。平成30年度には学校施設屋内運動場の天井の落下防止対策が完了する予定。

問 公民館や指定管理施設の安全性の検証は。

市民生活部長 それぞれの施設管理者と協議し順次対策を検討していく。

問 り災証明の発行・支援金の交付・仮設住宅への入退所などの被災者

支援情報を二元管理できるシステム導入の考えは。

市民生活部長 近隣市町村の動向や委託料等確認し検討する。

問 本市としてのお見舞いのあり方の検討や

災害見舞金支給条例の制定の考えは。

副市長 今回の台風9号の災害を受けて研究したところ課題はある。この地域に合ったものを考えていく。



賑わいのある産業まつり

（整理番号） 被災証明申請書	
世帯主住所	
世帯主氏名	
被災原因	年 月 日の による
被災住宅の所在地	
被災住宅等	☐ 住家（ ☐ 持家/ ☐ 借家）所有者名 ☐ 非住家（ ☐ 倉庫 ☐ 大規模半壊 ☐ 半壊 ☐ 一部崩壊 ☐ 流失 ☐ 床上浸水 ☐ 床下浸水
被災の程度	
備考	1 この証明書は、災害救助の一環として、応急的・一時的な救済を目的に市長が確認できる程度の被害について証明するものです。 2 民事上の権利義務関係には、効力を有するものではありません。 3 集合住宅等の場合は、一棟全体で判定しますので、各区分、各部屋によっても、この証明の「被災程度」と被害の程度に差が生じる場合があります。 4 「被災程度」は家屋を屋根、壁、構造体等の部位別に表面にあらわした被害を記載して判定します。 5 この証明書は、原則として一食帯一般の発行となりますので大切に保管して下さい。
上記のとおり相違ないことを証明します。 年 月 日 南房総市長 石 井 裕 嗣	
注 被災の程度は、該当するものを認める。該当以外は、二重線で消すこと。	

申請後に発行されるり災証明書

水道料金の改定について現状は



木曾 貴夫議員

水道事業経営審議会で審議している

問

水道事業の今後の課題と経営状況の見通しは。

市長

市の水需要は、減少傾向にあり、浄水場や配水施設の老朽化、石綿管の更新及び技術者の育成など、様々な課題がある。

問

平成27年度は、約4億5千万円の営業損失となっている。県や一般会計から約7億円の水道高料金対策補助金を繰り入れ、約2億3千万円の純利益を計上しているが、今後はこのような高額の補助を出し続けることが難しく、経営基盤の強化を図るには、水道料金の改定が必要だと判断している。

問

20%の水道料金の改定を想定して審議会の意見を伺うとしているが、

水道局長

現在、水道事業経営審議会では将来の水道事業の経営状況等を推測し、料金改定率について審議しているが、改定率はまだ決定していない。

問

水道料金について審議会に諮問しているが、その答申は尊重するのだろうか。

水道局長

審議会の答申は十分尊重した上で、三芳水道企業団との料金の統一について調整していきたい。

問

現在、260kmも残っている老朽管や石綿管はすべて更新できるか。

水道局長

老朽管更新の事業計画では、石綿管の更新は平成40年度をめどに終わる計画



老朽管・石綿管の工事



家庭用の13mm管

更新事業は、計画的に進められると思う。

一般質問



安田美由貴議員

広域ごみ処理施設の環境アセス結果は

調査結果のみ、まとめたと聞く

問 環境アセスに
9869万円かけた
が、調査結果は公表するの
か。

建設環境部長 事業の中
止で最終
的な結果が出ず、公表はで
ない。

問 公表できないほど重大
な調査結果が含まれ
るのか。見せられないほどず
さんな調査結果だったのか。

建設環境部長 事業が中
止とな
る。

り、公表段階まで調査を進
めなかったと聞く。

問 測量・地質調査も
4006万円かけた
が、結果を公表しないのか。

建設環境部長 同様に公
表段階に
至らずと聞く。

水道料金値上げ

問 水道事業経営審議会
へ水道料金20%増の
諮問が行われているが、水
道料金の値上げをすべきで
ないと思うが。

市長 石綿管の更新等の
課題から、水道料
金を改定し、経営基盤の強
化を図ることが必要。審議
会で料金改定を審議しても
らっている。

問 県に対し、高料金対
策補助金の増額を求
めてはどうか。

市長 県には一定額を出
し続けていた。だ
けに、県の高料金対策は定
額補助から始めたが、途中
で県も財政が厳しいため
「市と同額を出す」ことにな
ったと認識している。

漏水時の減免

問 漏水等で多額の水道
料金を請求された場
合、市はどう対応するか。

市長 給水装置の適切
な維持管理のも
とに発生した漏水は、料金
の一部を軽減している。

問 以前「2カ月で
101万円の請求が
来た。普段は7千円で15倍

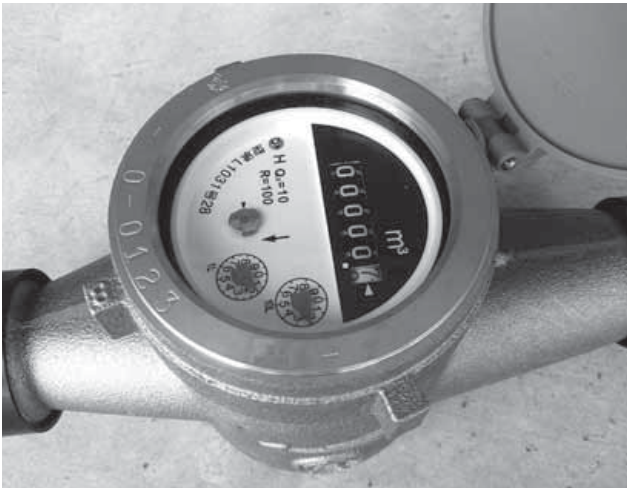
の11万円を支払うことに
なった」との訴えがあった。
他自治体の軽減後の水量
は、普段の水量の2倍から
多くて6倍だが、本市が10
倍を上限とした理由は何か。

水道局長 普段の水量
の10倍以下
ではないか。

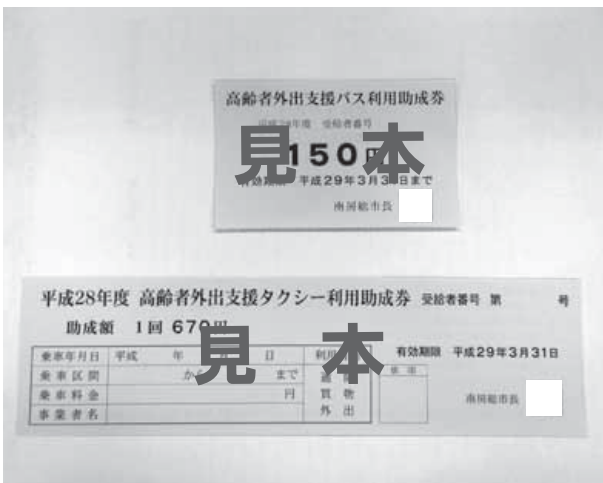
高齢者外出支援

問 高齢者バス券・タク
シー券を継続すべき
ではないか。

市長 継続できる見通
しとなった。



水道メーターを見て漏水の確認を



外出支援バス券・タクシー券は継続



こんなまちづくりに 期待します

憧れの里山に暮らして!!



あ か ま のりあき
赤間 宜章さん
(富山地区)

第二の人生として考えていたのが、里山暮らしです。
夫婦で趣味のオートキャンプ&シーカヤックを目的
に南房総の海に通い、地元のクラブ(房州素人船団)
にも参加し、ライフスタイルとして来るようになりました。

そして、温暖な気候・豊かな自然(里山)に憧れ
込み、この地に永住を決めました。

手造りの家、予算が無いので地元のT工務店さん
に無理なお願いをして、上棟・屋根・外壁・窓サッ
シの、雨でも中が濡れる事の無い空洞の家を建てて
もらい、内装部分の床張り・壁張り等の造作を夫婦で
手造りし、友人にも手伝ってもらい、なんとか住める
様にしました。

実は屋根裏部分は、今でも未完成で継続作業中です。

移住してから5年経った今、周辺の草刈りと枇杷の
作業や小さな畑の世話に追われ、ミニ忙しい毎日を送
っていますが、収穫の喜びもあり都会では味わえない
達成感があります。

そして、皆様からの数多くの優しさに触れる事がで
き、毎日の平穏な暮らしに、深く感謝しております。

都会から友人が来た折には、里山暮らしについて
熱く語らい、この地を勧めているところです。

新旧住民が総活躍できる 場所に



わたなべ かずひこ
渡邊 和彦さん
(三芳地区)

三芳地区に新規就農して24年になります。親の
転勤であちこち移り住んだので、今やどこより長い
間住んだ土地になっています。

三芳地区は農学部学生時代の研修先で、気候風土
や有機農業者の人柄にほれ込んだので移住でしたが、
地名や生活習慣の中に中学生まで住んでいた関西や
四国を見つけることもできて、うれしく思っています。

しかし、なんといっても60年代生まれの私にとっ
て南房総の入門編は、NHKの人形劇「新八犬伝」
でした。物語冒頭の舞台である三芳地区に住むこと
が出来て、感慨も無量です。

私が八犬伝を語るのもなんですが、よそものでは
ある八犬士が次々とはせ参じて来て、南房総地域を盛
り立てる物語であると解釈しています。「八犬伝」は
フィクションではありますが、今も昔も移住者と地
元の方々が協力していろいろなことができる地域で
あるように感じています。

現在、国内全体に農業を取り巻く環境は、「八犬伝」
で言う所の「玉梓が怨霊」が次々と襲いかかってき
ているような状態になってしまっていますが、なん
とかない知恵をしぼって乗り切っていきたいと考え
ています。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のまちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。掲載を希望する場合は、本文は400字以内、顔写真が必要です。

※地区ごとに掲載していますので、時間が掛かる場合があります。

連絡・投稿先 南房総市富浦町青木28番地 議会広報編集特別委員会 TEL 0470-33-1111 FAX 0470-20-4595



追跡

あの一般質問の行方は

定例会で行われた一般質問について、その後の状況をお知らせするコーナーです。

問

千倉小学校から水神社までの道路側溝にふたのない箇所がある。しかも段差も深く朝の通勤時間には、児童の通学路でもあり大変危険である。早急な改修工事が必要ではないか。

(平成27年6月定例会)

答

本年度より現場を調査・測量し、改修を進める。

その後

平成27年度に測量を実施し、平成28年9月議会で「通学路交通安全対策工事」として補正予算を可決した。今後、平成28・29年度の2力年で、ふた付の道路側溝に改修される。

南房総市議会のホームページで録画配信しています。スマホでも視聴できます。

市ホームページ

市議会

市議会インターネット中継

からご覧ください。



通学路交通安全対策で側溝の工事を予定（千倉小学校から水神社まで）

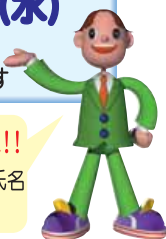
12月定例会は

11月30日(水)

午前10時から
予定しています

傍聴手続きは簡単!!

市役所2階で住所・氏名
を書くだけです。



例年になく秋の長雨に悩まされた9月。今年は異常気象? 地球環境の悪化で、これが普通になる? それでも赤い彼岸花は咲き揃い、キンモクセイの甘い香りが漂いました。熊本地震や阿蘇山の噴火。近い将来必ずやってくるであろう首都直下型地震やモンスター台風など。災害への備えを忘れずに。

定例議会中を含め、全5回の編集会議を経て完成する「議会だより」市民の皆さんに親しまれますように。

編集室より

